

第15回かごしまベストサインコンクール 開催企画

●目的

わたしたちの暮らす鹿児島県は日本でも有数の観光地の一つで、昨今の温泉ブーム・大河ドラマなどの影響で県外・とくに都会からの観光客が来鹿している。

屋外広告士の目から見ても鹿児島県の設置している観光案内看板は強固に造られ管理も行き届いているので美観を損なうことは無いが、一般企業の屋外広告物はともすると放置され、自然風化・劣化しみずぼらしい印象を与えます。

屋外広告業の社会性を強調し、併せて都市環境の維持向上に貢献する屋外広告の機能を生活に役立て、都市機能美を備えた鹿児島県にしてゆくことは、そこに暮らす、県民に誇りと自信を与える生活に潤いを与えるものと考えます。

そこで、屋外広告と都市景観に興味を持つ企業や県民との交流の場を創出することにより、県内の屋外広告のレベルの向上、地域産業の活性化とより豊かな生活環境の実現を目指す。

「第15回かごしまベストサインコンクール」

県内の多くの屋外広告の中から優れたサイン（看板）を選び、その良さ・役割・デザイン等を学識者・専門家・美術家・メディア・一般消費者から選ばれた審査員に選考してもらう。同時に屋外広告に対する法令や一般の消費者にも理解していただけるパネル展・講演会も開催。

●内容

法規に基づいた看板・屋外広告の中から数点を選び賞を与える。

●出品資格、県内に居住する屋外広告士、屋外広告業者、一般企業

●提出書類、広告物の写真データ及び図面データ

デザイン性の高い屋外広告作りはもとより、意匠・構造のしっかりとった、法規に基づくサインを対象とします。

出展する作品の選定は鹿児島県屋外広告士事務所会が責任を持っておこない、質の高い展示を保証します。これを見れば屋外広告作りや行政の進める本県における屋外広告の現状、産業・文化振興において屋外広告が果たす役割がわかります。

県民にとっては新しい屋外広告やサイン素材との出会いの場、屋外広告への理解を深める学びの場となります。